

身近に感じて

CMや音楽を手がけるな
リスト柏木広樹が、3年ぶり
市（エロズ・ライブ）（ハ
出した。他分野の人気ミュー
白をもつと身近に感じてほし
帯広市民文化ホール（西5南
2・7（中央区北2西7）

（大原智也）

大半が自作曲で、13曲中6
曲で豪華なゲスト陣と共演し
た。2014年末に死んだ愛
犬にささげた「モモの唄」は
穢やかな1曲で、ギタリスト
の押尾コータローが参加。「最
初はレクイエムになると思つ
たけど、モモに『一緒にいて
くれてありがとう』との気持ち
をもミックスされた曲になつ

た。押尾君もすぐ分かってくれて」。尺八奏者、藤原道山
との「相思華」は緊迫した掛け合いが印象的。「彼の『月
下竹韻』という曲が大好きで
そのアンサンブル」と語る。
デビューから児童文学の
「ドリトル先生」をモチーフ
にした曲を毎回入れてきた柏
木。楽しげだが、どこか不思
議なメロディーの「オシツオ
サレツ」は、1作目に登場す
る、頭が両側に付いた胴の長
い架空の動物がモチーフ。「実
はメロディーの一部を楽譜上
で左右対称にするなど、けつ
こう頭を使つた」と笑う。
道内2公演は1980～90
年代に人気を博したグループ
「G-CLEFT（クレフ）時代

感情変える演奏を

からの盟友でピアニストの榎
原大、若手バイオリニストの
NAOTOとの共演。「気心の
知れた3人で観客の感情をど
う変えることができるのか。
それを一曲一曲味わつてもら
えるコンサートにしたい」

帯広公演は午後7時開演。

帯広音樂鑑賞協会主催、会
員以外は一般4500円、小
中高生千円。問い合わせは同
協会☎0155・23・94
80へ。札幌公演は午後5時
開演で5500円。問い合わせ
せは道新プレイガイド☎01
1・241・33871へ。



「strat」の振り付けを手がける篠原憲
作（右）©Quinn Batson



道内外のダンサー競演 来月7日、札幌で5作品

札幌や東京、米ニューヨークで活動するダンサーが出演する公演「サッポロ・コンテンポラリーダンス・セレクション」が2月7日㈰、札幌のターミナルプラザごとにPATOS（地下鉄東西線琴似駅地下2階）で開かれる。

道コンテンポラリーダンス普及委員会などの主催。振り付けやダンサーで16人が、全5作品

を披露する。河野千晶（札幌）が振り付けを担当する「選べる女子高生（18）」のほか、ニューヨークを拠点に振付家として活動し、ダンスのワークショップ講師も務める篠原憲作（札幌出身）も参加。振り付けを手がける「strat」にはバレリーナ3人が出演し、各自のテクニックや個性を生かした作品となる予定という。篠原は「自分にとっ

ても挑戦となる作品。札幌で育ちつつあるダンスシーンやダンサー、アーティストと関わるのはうれしいこと」とメッセージを寄せた。

開演時間は午後2時と同6時。料金は予約、当日ともに2千円（予約で完売の場合は当日券なし）。予約と問い合わせはPATOS☎011・612・8383へ。（中出幸恵）